

磐田南高校は「コアスクール（進学重点）指定校」として、生徒の進路実現に取り組んでいます。

●「コアスクール」とは  
新学習指導要領や高大接続改革で求められる「主体的・対話的で深い学び」を実現し、生徒が「生きる力」を身に付けられるよう、静岡県が平成30年度から取り組んでいる「魅力ある学校づくり推進事業」の一つです。  
本校は、進学に重点をおく県内11校のうちの一つとして、平成30年度から指定を受けています。

磐田南高校の

# 新制度入試

に向けた

本校ビジュアル部生徒作品

# 効果的な学力向上の取組

難関大  
高大連携事業



リーダー  
となる生徒

至誠  
真剣

校訓

剛質  
健実

両文  
道武

貢献  
社会に  
できる生徒

自主性

自力の  
ある生徒

向上心

判断力

● 東京大学先端科学技術  
研究所訪問

研究室を訪問し、自分が取り組む「課題研究」の内容を東大教授らに質問。本校卒東大生との交流を通して、今と将来の学びをつなげます。

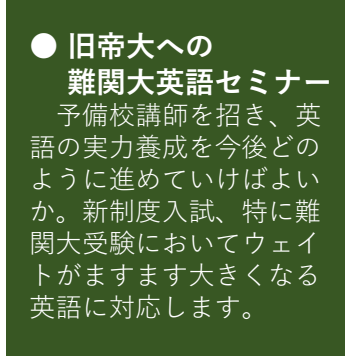


本校は「人格の陶冶」を教育目的に高いところぞしをもった人間性豊かな生徒を育成します。



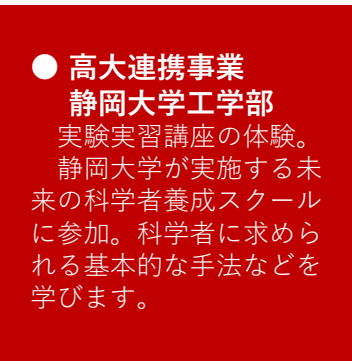
### ● ミニ大学

北海道大、東北大、東京大、浜松医科大、名古屋大、京都大、大阪大、広島大、九州大他、全国の大学から教授等30人以上が来校し、3日間に渡り開講します。将来の学びへの期待と覚悟を育てます。



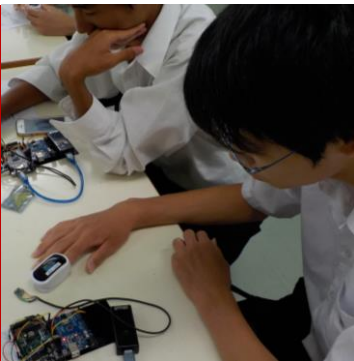
### ● 旧帝大への 難関大英語セミナー

予備校講師を招き、英語の実力養成を今後どのように進めていけばよいか。新制度入試、特に難関大受験においてウェイトがますます大きくなる英語に対応します。



### ● 高大連携事業 静岡大学工学部

実験実習講座の体験。静岡大学が実施する未来の科学者養成スクールに参加。科学者に求められる基本的な手法などを学びます。



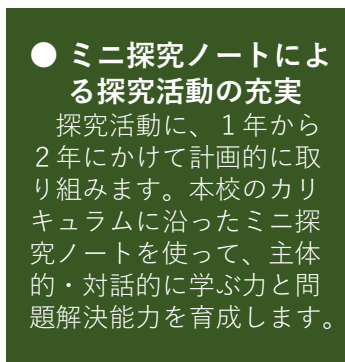
### ● 医療系大学への 「志望理由書」 「面接対策」講座

志望理由とともに、それをしっかりと伝える力が求められます。進学予備校講師の講義を通して、小手先ではない、本物の力を身に付けます。



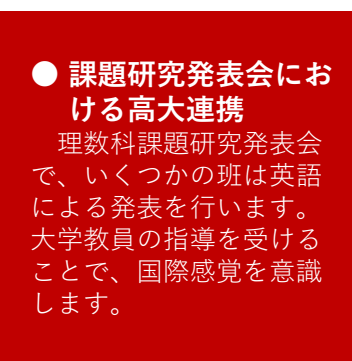
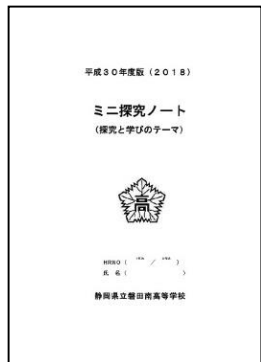
### ● 高大連携事業 静岡理工科大学

実験実習講座の体験。静岡理工科大コロキウム（サイエンスカフェ）に参加。生徒自身の研究テーマについて話題を提供し、科学の最前線への意識を高めます。



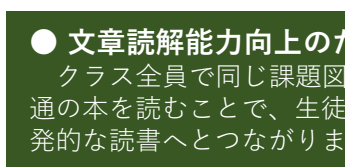
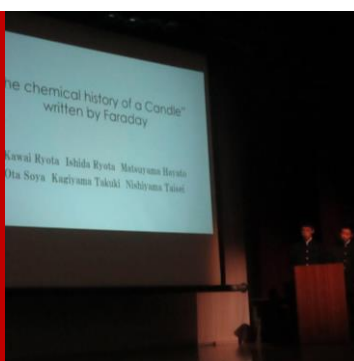
### ● ミニ探究ノートによる 探究活動の充実

探究活動に、1年から2年にかけて計画的に取り組みます。本校のカリキュラムに沿ったミニ探究ノートを使って、主体的・対話的に学ぶ力と問題解決能力を育成します。



### ● 課題研究発表会における 高大連携

理数科課題研究発表会で、いくつかの班は英語による発表を行います。大学教員の指導を受けることで、国際感覚を意識します。



### ● 文章読解能力向上のための一斉読書

クラス全員で同じ課題図書を、一斉に読書します。共通の本を読むことで、生徒同士で読書の会話ができ、自発的な読書へとつながります。

○ 静岡大学工学部、静岡理工科大学との間で高大連携実施に関する覚書を締結しています。

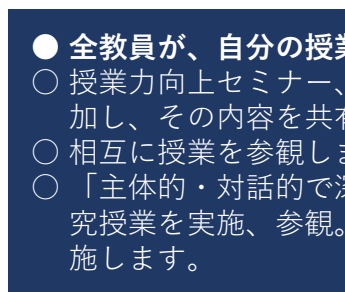


- マウンテンビュー高校（カリフォルニア州）との国際交流
- ヤング草莽塾でのまちづくり提案
- 磐田市内企業との交流  
さまざまな行事・機会を通して、主体性を身に付けます。



### ● 企業との連携事業

浜松ホトニクス(株)中央研究所における実験実習講座。最先端の技術や研究についての講座を受講して、先端企業の研究を体験します。



- 全教員が、自分の授業力向上に努めます。
- 授業力向上セミナー、入試研究会・説明会に参加し、その内容を共有します。
- 相互に授業を参観します。
- 「主体的・対話的で深い学び」を目的とした研究授業を実施、参観。その後に授業検討会を実施します。